

第1回
アシタシア
サロン

縮減時代の 新たな地域マネジメント

現代日本を代表する思想家・内田 樹氏が語るwith・afterコロナの地域論・教育論

人口減少社会に求められる地域像とは何か。越境(辺境)の価値とは何か。新型コロナウイルスで社会・地域構造はどのように変わるのか。地方大学に求められる地域的役割は何か。我が国を代表する思想家・内田樹先生が、時代の変化を読み解きます。

2020年 **10月2日(金)** 18:00~20:00

開催形式: WEB型セミナー (Zoom)

愛知大学では現在、入構自粛となっておりますが、措置解除となった場合は、会場(名古屋キャンパス)をご用意できる可能性があります。会場参加を希望される方は、申込み時に会場参加希望の欄にチェックをお願いします。会場をご用意できる場合は個別連絡をさせていただきます(メール限定)。希望者多数の場合は先着順とさせていただきます。

参加費 **無料**

定員

WEB参加 500名
会場参加 150名※

※会場をご用意できた場合

申込

右のQRコードを読み取ると、下記URLのご案内サイトに移動します。サイトからZoomウェビナーの参加登録をしてご参加ください(メールアドレス必須)。



<http://asitasia.aichi-u.ac.jp/topics/salon1>

プログラム

開会あいさつ (18:00~18:05)

愛知大学学長 川井伸一氏

アシタシアサロン開催趣旨説明 (18:05~18:15)

愛知大学三遠南信地域連携研究センター長 戸田敏行氏

講演 (18:15~19:45)

神戸女学院大学名誉教授 **内田 樹氏**

演題: 縮減時代の新たな地域マネジメント

質疑応答 (19:45~20:00)

講師紹介



撮影 松原卓也

内田 樹氏

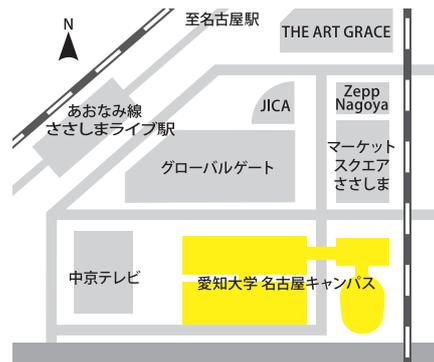
神戸女学院大学名誉教授、京都精華大学人文学部客員教授。神戸市で武道と哲学のための学塾凱風館を主宰。専門はフランス現代思想。主著に『ためらいの倫理学』『レヴィナスと愛の現象学』など。『私家版・ユダヤ文化論』で第六回小林秀雄賞、『日本辺境論』で2010年度新書大賞受賞、活動全般について第三回伊丹十三賞を受賞。近著に『サル化する世界』『街場の日韓論』など。

アシタシアについて… 愛知大学は、平成30年より文部科学省私立大学研究ブランディング事業に採択され、「『越境地域マネジメント研究』を通じて縮減する社会に持続性を生み出す大学」を研究テーマとした取り組みを進めています。越境地域マネジメントは、地域と地域、しくみとしくみ、人と人をつないで、持続可能な社会の形成を目指すものであり、豊橋校舎が立地する三遠南信地域と共に、名古屋校舎が立地するささしま地区がその拠点地区として位置づけられています。アシタシアは、ささしま地区に人々の出会い、発見の場を創出し、さまざまな境を越えていくことで、日本社会の明日、未来をつくることを目指すプロジェクトです。

大学入構自粛措置解除となった場合、ご用意できる会場は以下の通りです。会場参加を希望される方は、インターネット申込みの際に、会場参加希望の欄にチェックをお願いいたします。希望欄のチェックがない場合、入場をお断りすることがあります。

会場

愛知大学 名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール
(名古屋市中村区平池町4丁目6番6)



境を越えて、明日をつくる。

ASiTASiA

愛知大学 越境地域マネジメント事業 / アシタシア

ASiTASiA（アシタシア：明日の国）は、縮減する日本社会の明日（あした）、未来をつくることを目指すプロジェクトです。名古屋市ささしまライブ地区にある愛知大学名古屋キャンパスを拠点に、様々な境を越えて、人々が出会い気づきを得る場を創出し、社会課題の解決と担い手の育成を目指します。

事業理念は越境

- 様々な境を越境して人と人が出会い、気づきを得る場をつくる
- これまでの立場を越境することで社会課題を解決する仕組みづくりを実践する
- 大学という研究・教育基盤を活用して越境をリードする研究・人材（越境人材）を育成する

背景は、地域社会への貢献

愛知大学は1901年に中国上海に設置された東亜同文書院を前身として、1946年に愛知県豊橋市に設立されました。建学の精神を「世界文化と平和への貢献」「国際的教養と視野をもった人材の育成」「地域社会への貢献」としています。これらを実践するために、2018年より文部科学省私立大学研究ブランディング事業「『越境地域マネジメント研究』を通じて縮減する社会に持続性を生み出す大学」をスタートし、三遠南信地域連携研究センターを中核に、地域空間・地域システム・地域主体の境界を越える『越境地域マネジメント』の研究に取り組んでいます。

アシタシアは、2012年に名古屋市ささしまライブ地区に開校した名古屋校舎を拠点として、『越境地域マネジメント』を具体化する取り組みです

アシタシアのプログラム（サロン、リビングラボ、研究・人材育成）

アシタシアは、3つのプログラムを実施します。

- ①アシタシア・サロンの開催
地域住民、企業関係者、行政関係者、大学の人材
交流と気づきの場の提供
- ②リビングラボの開催
社会課題解決に向けて、社会実装を行う産学官民の
枠を越えた仕組みづくり
- ③越境研究・越境人材の育成
サロンとリビングラボでの取り組みを大学研究・
教育に反映した越境研究・人材の育成



広く多様な主体が参加しやすいサロンの開催からスタートし、段階的に3つのプログラムに発展させていくことを目指します。

アシタシア公式サイト <https://asitasia.aichi-u.ac.jp>